

最初にお読みください

※本商品を設置・設定する前に、必ずご一読ください。

NTT東日本・NTT西日本より光アクセスサービス（フレッツ光）の提供を受けた事業者様が、お客様に自社サービスと光アクセスサービスを組み合わせ、サービスをご提供するモデルを「光コラボレーションモデル」といいます。
また、本モデルによりサービスをご提供する事業者様を「光コラボレーション事業者様」といいます。
光コラボレーション事業者様名については、(NTT東日本: <https://flets.com/collabo/list/>、NTT西日本: <https://flets-w.com/collabo/list/>)にて最新の状況をご確認いただけます。
本紙で記載されている「フレッツ光」や「ひかり電話」や「付加サービス（キャッチホン等）」は、光コラボレーションモデルによりご提供される光アクセスサービス、ひかり電話サービス、付加サービスも含みます。
光コラボレーション事業者様のご提供するサービスの名称、提供条件等は、直接各光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。
その他、NTT東日本・NTT西日本の提供する個別のサービスの名称、個別の機能名称等は、本紙に記載のとおりです。

※本商品のアダプタモードをご利用の場合は、以下のWebサイトの取扱説明書（アダプタモード）をご利用ください。
NTT 東日本: https://web116.jp/shop/hikari_r/xg_100ne/xg_100ne_03.html
NTT 西日本: <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/flets/xg100ne/>

本紙内のマーク説明

	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	お願い	本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
	注意	本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。

1. セットを確認してください

本体



XG-100NE（1台）

※イラストの形状と異なる場合があります。

付属品

- **スタンド（1台）**
※ 工事者により取り付け済みの場合があります。
- **LANケーブル（1本 / 約2m）**
※ WAN側ポート接続用として付属しています。
- **壁掛け設置用ネジ（2本）**
- **電源アダプタ（1式）**
※ 電源コードを電源アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。
- **取扱説明書（1式）**
 - ・ 最初にお読みください（本紙）
 - ・ ひかり電話の使いかた（別紙）
 - ・ 安全にお使いいただくために必ずお読みください（別紙）
 - ・ 故障かな？と思ったら（別紙）

※ セットに足りない物があつたり、取扱説明書等に不備等があった場合は、「故障かな？と思ったら（別紙）」に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。
※ イラストの形状と異なる場合があります。

お客様にご用意いただく物

【ひかり電話のご利用に必要な物】

- **電話機**
※ 電話機コードもご用意ください。
- **開通のご案内**
※ 電話機の電話回線ダイヤル種別は「PB」に設定してご使用ください。電話回線ダイヤル種別が「DP」の場合、通常の発信や通話は問題なく行うことができますが、☎や☎を用いた電話機からの設定やいくつかの付加機能をご利用になれません。
- ※ ホームテレホンの内線電話機やISDN対応電話機等はご利用になれません。

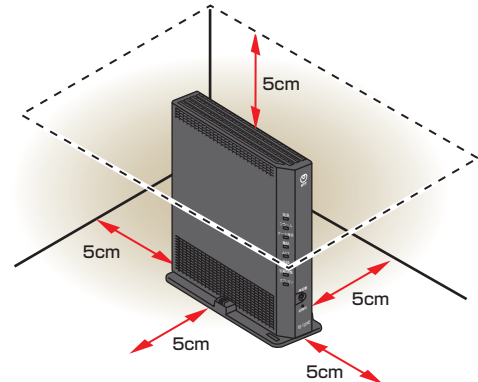
【インターネット接続および設定変更に必要な物】

- **有線LAN接続または無線LAN（Wi-Fi）接続ができるパソコン等**
※ 無線LAN（Wi-Fi）接続の場合は、裏面に記載の「無線LANのご利用について」をご覧ください。
- **LANケーブル（有線LAN接続する場合に必要）**
※ 「LAN4 10G」ポートで使用する場合は、カテゴリ6A以上のケーブルを推奨します。
- **インターネットのご利用には各サービスに対応したプロバイダとの契約が必要です。**

2. 設置する

本商品を設置する

本商品は、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁等の物が無い場所に設置してください。壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。



警告

- ・ 換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、正常に動作しない場合があります。また、故障の原因になります。

冷蔵庫やTV等、ノイズ源となる可能性のある機器の近くには設置しないでください。本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

スタンドを付けて縦置きにする

イラストのように、本商品本体に付属のスタンドを付けて縦置きでご使用ください。



※イラストの形状と異なる場合があります。

警告

- ・ 本商品は横置きでの使用はできません。内部に熱がこもり、故障や火災の原因となります。



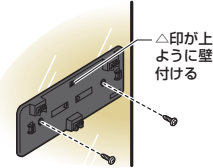
横置き禁止

スタンドを用いて壁掛けにする

■ 取り付けかた

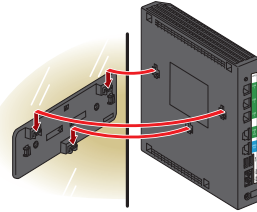
スタンドを使用して壁に取り付けます。あらかじめ、スタンドを本商品に装着して設置方向および設置スペースを確認してからスタンドを取り付けてください。

1 付属のスタンドを底面が壁側になるように、付属の壁掛け設置用ネジで取り付ける



※イラストの形状と異なる場合があります。

2 本商品を上から下にスライドさせて固定させる



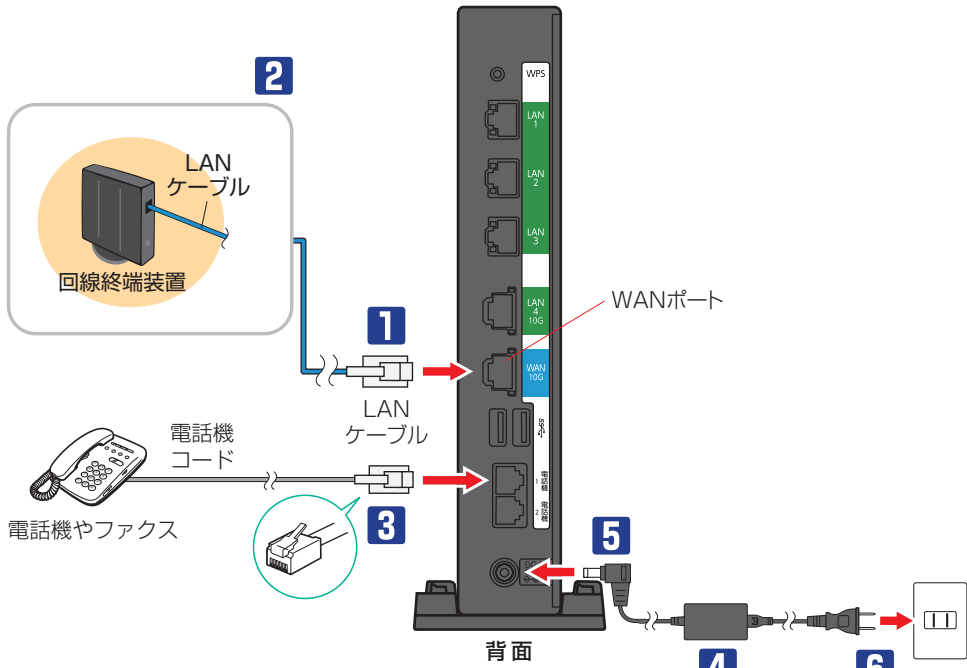
注意! このとき、力をかけすぎると本商品および壁が破損する恐れがありますので注意してください。

※イラストの形状と異なる場合があります。

お願い

- ・ 壁掛けの場合、壁掛け面を除く上下左右と正面に空間を作って設置してください。
- ・ 本商品が落下すると危険ですので、大きな衝撃や振動等が加わる場所には設置しないでください。
- ・ 本商品が落下すると危険ですので、ベニヤ板等のやわらかい壁への壁掛け設置は避け、確実に固定できる場所に設置してください。
- ・ 壁掛け設置されている状態でケーブル等の接続等を行う場合には、落下すると危険ですので必ず本商品本体を手で支えながら行ってください。
- ・ スタンドの上下の向きに注意して壁に固定してください。

3. 接続する



※お客様のご利用環境によっては、イラストの形状と異なる場合があります。

- 1 LANケーブルの一方を本商品のWANポートに差し込む
- 2 LANケーブルのもう一方を上側のイラストを確認して回線終端装置に差し込む
- 3 本商品の電話機ポートと電話機やファクスを電話機コードで接続する
- 4 電源アダプタと電源コードを接続する
- 5 本商品に電源アダプタを差し込む
- 6 電源プラグを電源コンセントに差し込む

- ・ 最新のファームウェアが公開されている場合は、本商品の電源を入れると自動的にバージョンアップを行います。バージョンアップ中は本商品の電源を切らないでください。
- ・ ファームウェアのバージョンアップ中は、本商品前面のアラームランプが赤点灯し、初期状態ランプが橙点灯します。

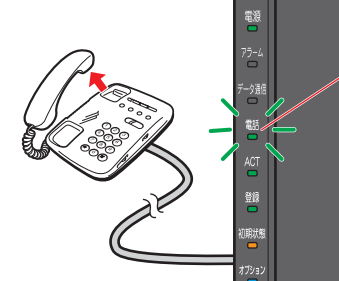
警告

- ・ 付属の電源アダプタおよび電源コード以外を使用しないでください。また、付属の電源アダプタ、電源コードを他の製品に使用しないでください。

4. ひかり電話を使ってみよう！

本商品の電話ランプが緑点灯していることを確認してから、ひかり電話の発信、着信ができるかお試しください。

※ 発信側には通話料がかかります。



電話ランプ：緑点灯

※ 電話ランプが緑点灯していないときは、上記「3. 接続する」をご覧ください。接続を確認し、本商品の電源を入れ直してください。

注意! 電源を入れた後、電話ランプが緑点灯するまで5分程度かかる場合があります。

以上でひかり電話が使えるようになりました。

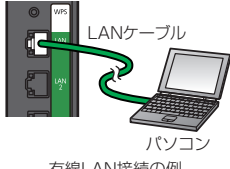
注意! ご利用になるには、ひかり電話サービス契約が必要です。なお、ひかり電話の開通日より前に機器を接続した場合、ひかり電話はご利用になれません。

※ その他、ひかり電話に関することは、「ひかり電話の使いかた（別紙）」をご確認ください。

5. インターネットに接続してみよう！

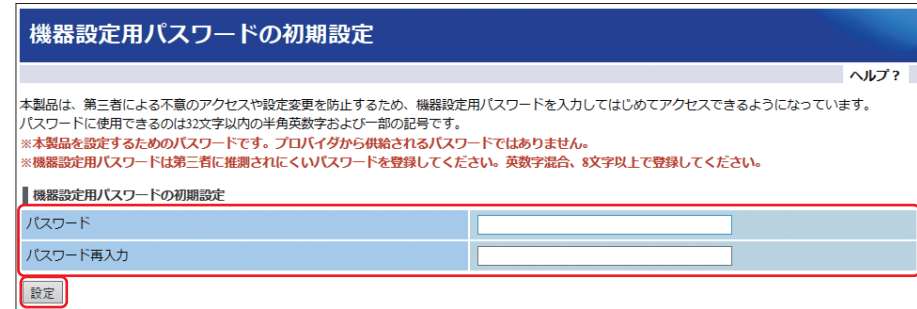
本商品の設定は、Web ブラウザを使って行います。あらかじめ本商品とパソコン等使用する機器の接続をしておきましょう。

- ※ Webブラウザにてcookieを有効にしてください。無効だと下記の設定ができない場合があります。
- ※ ブラウザの対応状況については、以下のWebサイトでご確認ください。
NTT東日本: <https://web116.jp/ced/support/various/index.html>
NTT西日本: <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/support/correspond/index.html>



有線LAN接続の例

- 1 Webブラウザを起動し、アドレス欄に「<http://ntt.setup/>」もしくは本商品のIPアドレス（工場出荷時は「<http://192.168.1.1/>」に設定）を入力する
- 2 画面にしたがって機器設定用パスワードとして任意の文字列を入力し、[設定] をクリックする



パスワードに使用できる文字は、0～9、a～z、A～Z、（スペース）、!、\$、%、&、'、(、)、*、+、-（ハイフン）、.（ピリオド）、/、:（コロン）、<、>、?、[、]、\、_（アンダースコア）、`（バッククォート）、|（パイプライン）、~（チルダ）です。英字と数字を混合し、半角8文字以上32文字以内で設定してください。何も入力しないもしくはスペースのみのパスワードは設定できません。

- ・ 機器設定用パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。
- ・ 機器設定用パスワードは第三者に推測されにくいパスワードを登録してください。
- ・ パスワードはお客様にて厳重に管理してください。忘れた場合は、本商品を初期化し、初めから設定をやり直してください。（裏面）

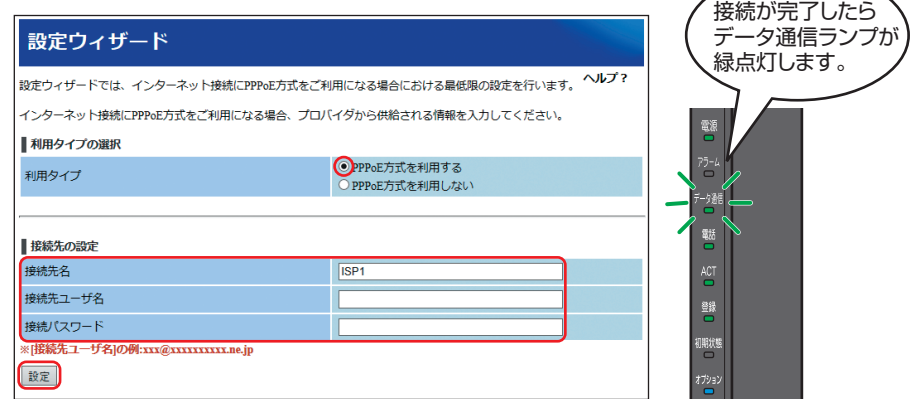
3 ユーザー名に「user」を、パスワードに2で入力した機器設定用パスワードを入力し [サインイン] をクリックする

※ 画面はWindows® 10を使用した表示例です。ご使用のパソコンにより表示が異なる場合があります。



4 プロバイダとのPPPoEの契約があり、下の画面が表示された場合は、「利用タイプ」で「PPPoE方式を利用する」を選択し、プロバイダの設定情報にしたがって接続先ユーザ名、接続パスワードを入力し [設定] をクリックする

※ 接続先名は任意の名前が設定可能です。



接続が完了したらデータ通信ランプが緑点灯します。

すでに機器設定用パスワードやプロバイダ等の設定が済んでいる場合は、上記の1で「<http://ntt.setup/>」もしくは本商品のIPアドレス（工場出荷時は「<http://192.168.1.1/>」に設定）を入力すると3の画面が表示されますので、「ユーザー名」と「パスワード」を入力してください。これでLANケーブルに接続されたパソコンからインターネットに接続できます。Webブラウザを使用してインターネットに接続してみよう。

※ その他、詳細な設定に関することは、「機能詳細ガイド」をご確認ください。（裏面に記載の「機能詳細ガイドについて」をご確認ください。）

※ PPPoE以外の方法でインターネットをご利用の場合は4の「利用タイプ」で「PPPoE方式を利用しない」を選択してください。

本商品のデータ通信ランプが青点灯し、インターネット接続が可能になります。

※ データ通信ランプが青点灯するまでには起動から10分程度かかる場合があります。

※ インターネット契約がない場合、データ通信ランプは消灯したままとなります。

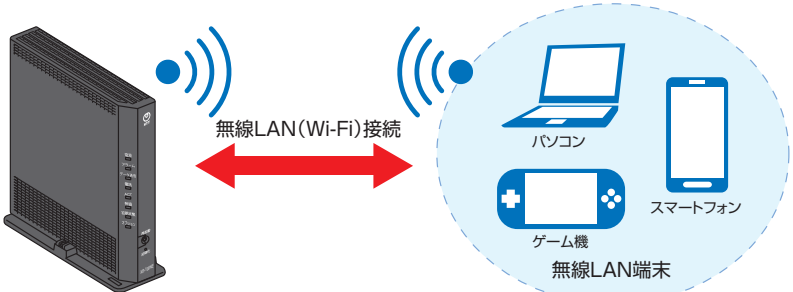
無線 LAN のご利用について

無線 LAN 端末との接続

本商品と無線LAN端末を無線LAN（Wi-Fi）接続するには、2つの設定方法があります。無線LAN端末に合わせて選択してください。

（ひかり電話をご契約されている場合、無線LAN機能のご利用には別途お申し込みが必要です。）

- 無線LAN簡単接続機能
- SSID・暗号化キーの手動設定

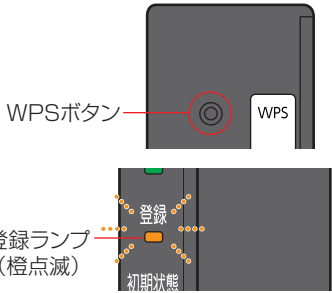


①無線 LAN 簡単接続機能

Windows® 10の無線LAN設定を例に記載しています。本機能で無線LANの設定が可能ですが、接続を保証するものではありません。他の無線LAN端末のユーティリティやドライバがインストールされていると、無線LAN（Wi-Fi）接続が失敗する場合があります。その場合は、他の無線LAN端末のユーティリティやドライバをアンインストールしてください。

1 本商品背面の「WPSボタン」を1秒以上押し、本商品前面の登録ランプが橙点滅したら放す

「無線 LAN 簡単接続機能」での設定が開始されると、本商品前面の登録ランプが橙点滅します。



2 お使いのパソコンの、通知領域（タスクトレイ）もしくは「隠れているインジケータ」の中に表示されているネットワークアイコンをクリックする

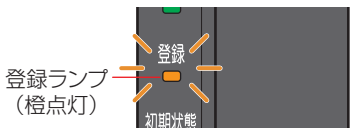
3 本商品のSSID-1に設定されている無線ネットワーク名（SSID）をクリックする

※ 本商品の工場出荷状態での無線ネットワーク名（SSID）は、本商品側面のラベルを確認してください。



4 「自動的に接続」のチェックを入れて、[接続] をクリックする

5 本商品前面の登録ランプが橙点灯することを確認する



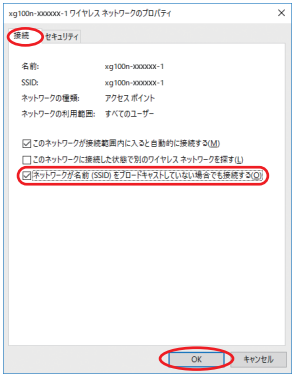
本商品の「無線ネットワーク名（SSID）の隠蔽（ANY 接続拒否）」を「する」に設定変更した場合、6～9の手順を実施ください。

6 「コントロールパネル」を開く

7 「ネットワークとインターネット」－「ネットワークと共有センター」をクリックする

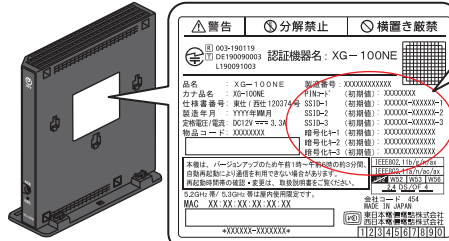
8 3 で選択した無線ネットワーク名（SSID）をクリックし、「ワイヤレスのプロパティ」をクリックする

9 [接続] タブをクリックし、「ネットワークが名前（SSID）をブロードキャストしていない場合でも接続する」にチェックを入れて、[OK] をクリックする



②SSID・暗号化キーの手動設定

1 本商品側面に記載されているSSIDと暗号化キーを確認する



PINコード (初期値):XXXXXXXX
SSID-1 (初期値):xg100n-XXXXXX-1
SSID-2 (初期値):xg100n-XXXXXX-2
SSID-3 (初期値):xg100n-XXXXXX-3
暗号化キー1 (初期値):XXXXXXXXXXXX
暗号化キー2 (初期値):XXXXXXXXXXXX
暗号化キー3 (初期値):XXXXXXXXXXXX

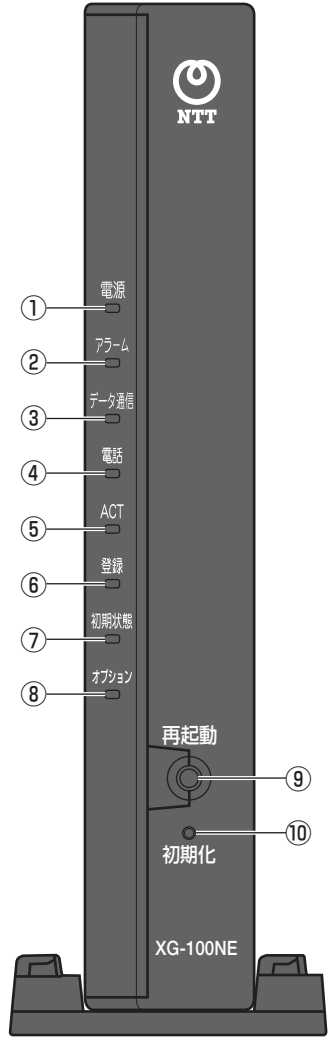
SSIDのXXXXXXXXは、本商品固有の6桁の半角英数字です。
暗号化キーの初期値は、ランダムに生成した本商品固有の13桁の半角英数字です。

2 無線LAN端末にSSIDと暗号化キーを設定する

※ SSIDと暗号化キーの設定方法は、お手持ちの無線LAN 端末の取扱説明書をご確認ください。

各部の名称

●前面



※イラストの形状と異なる場合があります。

[ランプ表示]		
ランプの名称	表示（色）	状態
①電源ランプ	－ 消灯	電源が入っていません。
	緑 点灯	電源が入っています。
②アラームランプ	－ 消灯	正常な状態です。
	赤 点灯	装置障害です。＊1＊2
③データ通信ランプ	－ 消灯	オフライン状態です。
	青 点灯	DS-Lite または MAP-E のインターネットのご利用が可能です。
	緑 点灯	1 セッション接続中です。PPP のインターネットのご利用が可能です。
	橙 点灯	2 セッション以上接続中です。PPP のインターネットのご利用が可能です。
	水色 点灯	DS-Lite と PPP 併用でのインターネットのご利用が可能です。
	－ 消灯	ひかり電話が利用できません。＊2
④電話ランプ	緑 点灯	ひかり電話が利用できます。
	点滅	ひかり電話で通話中 / 着信中 / 呼び出し中です。
⑤ACT ランプ	－ 消灯	ひかり電話機能 / ルータ機能が利用できません。＊2
	緑 点灯	ひかり電話機能 / ルータ機能が利用できます。
⑥登録ランプ	点滅	ひかり電話機能 / ルータ機能でデータ通信中です。
	－ 消灯	ネットワークから設定情報を取得していません。＊2
	緑 点灯	ネットワークから設定情報を取得済です。
	点滅	ネットワークから設定情報を取得中です。＊2
	赤 点灯	将来拡張用です。
⑦初期状態ランプ	点滅	ネットワークからの設定情報取得に失敗しました。（その他エラー）＊2
	－ 消灯	通常の状態です。
	橙 点灯	工場出荷状態（初期化された状態）です。＊1＊3
	点滅	IPv4 アドレスが重複しています。＊2
⑧オプションランプ	赤 点灯	装置障害です。＊2
	－ 消灯	無線 LAN 機能が無効な状態です。
	緑 点灯	ひかり電話機能 / ルータ機能が利用できません。＊2
	点滅	無線 LAN（5GHz 帯）が動作中です。
	点滅	無線 LAN（2.4GHz 帯）が動作中です。
	桃 点滅	無線 LAN（5GHz 帯 / 2.4GHz 帯）が動作中です。
	青 点滅	無線 LAN（5GHz 帯 / 2.4GHz 帯）が動作中です。
	水色 3 回点滅→2 秒点灯	USB ポートに機器が接続 / 切断されました。

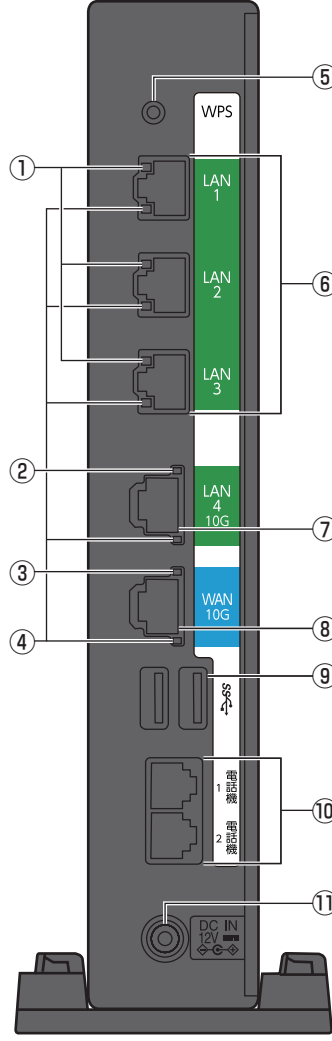
[ボタン名等]		
名称	表示	機能説明
⑨再起動ボタン	再起動	本商品を再起動するために使用します。
⑩初期化ボタン	初期化	設定を初期化するために使用します。

「無線 LAN 簡単接続機能」実行中のランプ表示

ランプの名称	表示（色）	状態
登録ランプ	橙点滅	「無線 LAN 簡単接続機能」での設定準備中です。
	橙点灯（10 秒間）	「無線 LAN 簡単接続機能」での設定が完了しました。橙点灯 10 秒後、緑点灯に変化します。
アラームランプ	赤点滅（10 秒間）	「無線 LAN 簡単接続機能」での設定に失敗しました。＊2

- ＊1 ファームウェアの更新中はアラームランプが赤点灯し、初期状態ランプが橙点灯する場合があります。
- ＊2 「故障かな？と思ったら（別紙）」をご確認ください。
- ＊3 本商品が工場出荷状態（初期状態ランプ橙点灯）でも、電源を入れた後、電話ランプが緑点灯すればひかり電話が利用できます。「Web設定」を行うと初期状態ランプは消灯します。
- ※ 本商品に電源を入れた際、全ランプが一度点灯します。
- ※ 節電機能動作時は、アラームランプ、データ通信ランプ、電話ランプ、登録ランプ、初期状態ランプ、オプションランプが消灯します。節電機能については、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「ルータ設定」－「高度な設定」－「節電機能」をご確認ください。
- ※ 装置の温度が高く、LAN4 ポートのリンク速度が 1Gbps 制限中は、アラームランプ、初期状態ランプが赤点灯します。

●背面



※イラストの形状と異なる場合があります。

[ランプ表示]		
ランプの名称	表示	状態
① LAN 1～3 ポート 状態表示ランプ（3 個）	－ 消灯	リンク未確立の場合、LAN がご利用できません。100Mbps でデータ送受信ができます。
	橙 点灯	1Gbps でデータ送受信ができます。
② LAN4 ポート状態 表示ランプ（1 個）	－ 消灯	リンク未確立の場合、LAN がご利用できません。1Gbps / 100Mbps でデータ送受信ができます。
	橙 点灯	10Gbps / 5Gbps / 2.5Gbps でデータ送受信ができます。
③ WAN ポート状態 表示ランプ（1 個）	－ 消灯	リンク未確立の場合、WAN がご利用できません。1Gbps / 100Mbps でデータ送受信ができます。
	橙 点灯	10Gbps / 5Gbps / 2.5Gbps でデータ送受信ができます。
④ LINK ランプ（5 個）	－ 消灯	リンク未確立です。
	緑 点灯	リンク確立中です。
	点滅	データ通信中です。

[ボタン名等]		
名称	表示	機能説明
⑤ WPS ボタン	WPS	「無線 LAN 簡単接続機能」を起動するためのボタンです。
⑥ LAN1～3 ポート	LAN1～LAN3	LAN ケーブルを使用してパソコン等と接続するためのポートです。
⑦ LAN4 ポート	LAN4 10G	LAN ケーブルを使用してパソコン等と接続するためのポートです。
⑧ WAN ポート	WAN 10G	LAN ケーブルを使用して回線終端装置の LAN ポートと接続するためのポートです。
⑨ USB ポート	－	USB 機器を接続するためのポートです。
⑩ 電話機ポート	電話機 1 電話機 2	電話機コードを使用して電話機を接続するためのポートです。（電話機コードは付属していません。）
⑪ 電源アダプタ端子	DC IN	付属の電源アダプタのコネクタを差し込みます。

本商品の初期化

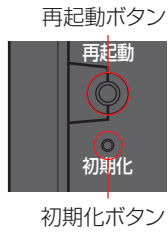
初期化とは、本商品に設定した内容を消去して、工場出荷状態に戻すことをいいます。本商品が正常に動作しない場合や今までとは異なる回線に接続し直す場合、または機器設定用パスワードを忘れたり、IPアドレスを間違えたりして本商品にアクセスできなくなった場合には、本商品を初期化して初めてから設定し直すことをお勧めします。「Web設定」で初期化することもできます。詳細は、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「メンテナンス」－「設定値の初期化」をご確認ください。初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。ひかり電話に関する設定もすべて消去されます。初期化後、本商品が起動すると、再度ひかり電話の自動設定が行われます。ひかり電話の利用が可能になると登録ランプ、電話ランプが緑点灯します。ランプ状態を確認してください。ひかり電話の自動設定が完了した状態で初期状態ランプは橙点灯します。

【設定初期化について】

本商品の初期化は、下記の手順で行います。

1 本商品の初期化ボタンを押したまま、再起動ボタンを押して放す

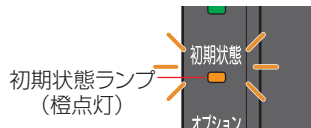
初期化ボタンは押し続けてください。本商品前面の全ランプが点灯します。



2 本商品前面の初期状態ランプが消灯後、再度橙点灯したら、初期化ボタンを放す

起動後、初期状態ランプが橙点灯したら、初期化は完了です。

- ※ 初期化が完了するまで本商品の電源を切らないでください。故障の原因となることがあります。
- ※ 初期状態ランプが消灯後、再度橙点灯するまで 3 分程度かかります。



- ・ 本商品に設定する情報を盗まれると悪用される可能性がありますので、情報の管理には十分お気をつけください。本商品を返却される場合は、必ず初期化を行い、設定された情報を消去してください。

バージョンアップについて

本商品はファームウェアを常に最新の状態に保つため、最新のファームウェアが提供されると、あらかじめ設定されている時間（午前 1 時～午前 5 時台のいずれか）に自動的にファームウェアの更新を行います。

自動更新時間が「05：00」に設定されている場合は、「05：00～05：59」の間に自動的にファームウェアの更新（再起動）を行います。再起動中は、ひかり電話、インターネットや映像コンテンツ視聴等の各サービスがご利用になれません。

自動更新の時間を変更したい場合は、「機能詳細ガイド」をご覧ください。

- ・ 本商品の機能がバージョンアップされ、取扱説明書等の記載事項に変更・追加が生じた場合、取扱説明書等もバージョンアップされ、NTT 東日本・NTT 西日本（以下、当社）ホームページに公開されます。最新の取扱説明書等が必要ときは、当社ホームページよりダウンロードしてください。
- ・ お客様のご利用状況によっては、設定された時間内にファームウェアの更新が行われない場合があります。
- ・ 緊急を要するファームウェアが提供された場合は、ファームウェア更新種別の設定にかかわらず、ファームウェア更新が行われることがあります。本商品が再起動しますので、しばらくお待ちください。

また、ファームウェアを指定して本商品のバージョンアップを行うことができます。バージョンアップファームウェアは、当社ホームページにアップロードしていく予定です。ダウンロード方法等、詳しくは、以下のホームページをご確認ください。NTT 東日本：https://web116.jp/ced/support/version/index.html
NTT 西日本：https://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/flets/index.html

機能詳細ガイドについて

「機能詳細ガイド」では、本商品の詳細な機能について説明しています。Webブラウザを起動して、当社ホームページからご確認ください。また、「機能詳細ガイド」は、パソコン等にダウンロードし、オフラインで閲覧することができます。必要に応じて当社ホームページにアクセスし、ファイルをダウンロードしてください。※ インターネット接続契約が別途必要になります。



「機能詳細ガイド」イメージ
（2023 年 3 月現在）

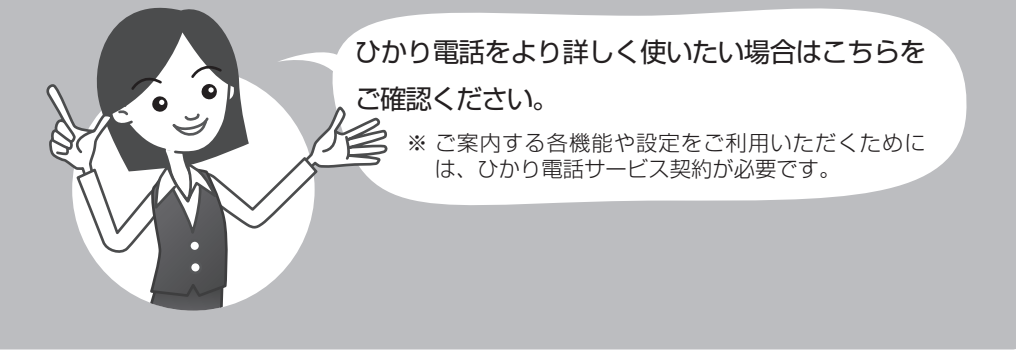
本商品の設定について

本商品の設定を変更するにはお手持ちのパソコンを接続後にWebブラウザを起動して、「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス（工場出荷時は「http://192.168.1.1/」に設定）を入力してください。必要に応じて設定変更してください。設定に関する詳細は「機能詳細ガイド」をご確認ください。



「設定画面」イメージ
（2023 年 3 月現在）

・NTT東日本・NTT西日本より光アクセスサービス（フレッツ光）の提供を受けた事業者様が、お客様に自社サービスと光アクセスサービスを組み合わせて、サービスをご提供するモデルを「光コラボレーションモデル」といいます。
また、本モデルによりサービスをご提供する事業者様を「光コラボレーション事業者様」といいます。
・光コラボレーション事業者様名については、（NTT東日本：https://flets.com/collabo/list/、NTT西日本：https://flets-w.com/collabo/list/）にて最新の状況をご確認いただけます。
・本紙で記載されている「フレッツ光」や「ひかり電話」や「付加サービス（キャッチホン等）」は、光コラボレーションモデルによりご提供される光アクセスサービス、ひかり電話サービス、付加サービスも含みます。
・光コラボレーション事業者様のご提供するサービスの名称、提供条件等は、直接各光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。
・その他、NTT東日本・NTT西日本の提供する個別のサービスの名称、個別の機能名称等は、本紙に記載のとおりです。



本紙内のマーク説明

! この表示は、本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。

ひかり電話で発着信できるサービス

ひかり電話で接続できる番号については、以下のWebサイトでご確認ください。

NTT東日本：https://flets.com/hikaridenwa/use/access.html
NTT西日本：https://flets-w.com/opt/hikaridenwa/ryuuijikou/access/

ひかり電話のいろいろな使いかた

内線通話

本商品の他の電話機ポートに接続された電話機、ひかり電話用無線IP端末等、LANポートに接続されたIP端末等呼び出して、通話することができます。

① ハンドセットを取りあげ、「ツーン」という音を確認する
② 呼び出す電話機等の内線番号（「1～9」、「10～99」の1～2桁）をダイヤルする
※内線番号は変更できます。詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の「電話設定」－「内線設定」をご確認ください。
③ 通話が終わったら、ハンドセットを置く

<初期値>

内線番号	内線設定画面
1～2	アナログ端末
3～7	IP 端末

- !**
- 同時に利用できる内線通話・内線転送はどちらか1通話です。
 - 内線番号を押してすぐに発信させたい場合は、番号に続けて「**Ⓜ**」（シャープ）を押してください。
 - ひかり電話が使用できない場合は、電話機からの設定および内線通話・内線転送をご利用になれません。

内線転送

外の相手との電話を本商品の他の電話機ポートに接続された電話機、ひかり電話用無線IP端末等、LANポートに接続されたIP端末等に取りつぎます。

① 通話中の外の相手の方に待っていただくように伝え、フッキング^(※1)する
② 呼び出す電話機等の内線番号（「1～9」、「10～99」の1～2桁）をダイヤルする
※内線番号は変更できます。詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の「電話設定」－「内線設定」をご確認ください。
③ 呼び出された方が応答したら、転送することを伝える
④ ハンドセットを置いて転送を実行する

<初期値>

内線番号	内線設定画面
1～2	アナログ端末
3～7	IP 端末

(※1) フッキングとは
電話機のフックスイッチを押すことです。1秒以上押し続けると電話が切れることがあります。コードレス電話機や多機能電話機等をお使いのときは、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタン等）を押します。



- !**
- 同時に利用できる内線通話・内線転送はどちらか1通話です。
 - 内線番号を押してすぐに発信させたい場合は、番号に続けて「**Ⓜ**」（シャープ）を押してください。
 - 内線転送で、転送先の方が応答する前に外の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置くと、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方と通話できます。
 - ひかり電話が使用できない場合は、電話機からの設定および内線通話・内線転送をご利用になれません。

発信者番号の通知

発信者番号の通知とは、相手先にこちらの電話番号を通知する機能です。
発信者情報（番号）を通知するかどうかは相手先の電話番号の前に「184」（通知しない）または「186」（通知する）をつけて、通知するかしないかを通話ごとに指定できます。

!

・アナログ端末のみで利用できる機能です。

着信番号の設定

電話機ごとに、着信させる電話番号を個別に設定することができます。複数の電話機に同じ電話番号を設定すれば、一斉に電話機を呼び出すことができます。

!

・着信音選択で「SIR」を選択した場合、電話機のメロディ着信機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、本商品の着信音選択を「IR」に設定するか、電話機を通常の着信音に設定してください。

・アナログ端末のみで利用できる機能です。

モデムダイヤルイン

モデムダイヤルイン対応の電話機を接続して、1台の電話機で複数の電話番号を使い分けることができます。

!

- モデムダイヤルイン対応の電話機等が必要です。操作方法は、ご利用になる機器の取扱説明書等をご確認ください。
- アナログ端末のみで利用できる機能です。

優先着信ポート

本商品の2つの電話機ポートにそれぞれアナログ端末を接続している場合、優先して着信する電話機ポートを設定することができます。
優先着信ポートをご利用になる場合、IP端末はご利用になれません。

【電話機1ポートを優先着信ポートに設定した場合】

電話機1が通話していない(オフフック、電話機からの設定をしていない)場合

電話機1が通話中(オフフック、電話機からの設定を含む)の場合

※ ダブルチャネル / 複数チャネルをご利用の場合、電話機1ポートが通話中にかかってきた電話は、電話機2ポートにのみ着信します。

※ キャッチホンサービスをご利用の場合は、電話機1ポートが通話中であっても電話機2ポートには着信しません。通話中の電話機1ポートにキャッチホンの「ブツッ・・・」という割込音が聞こえます。

!

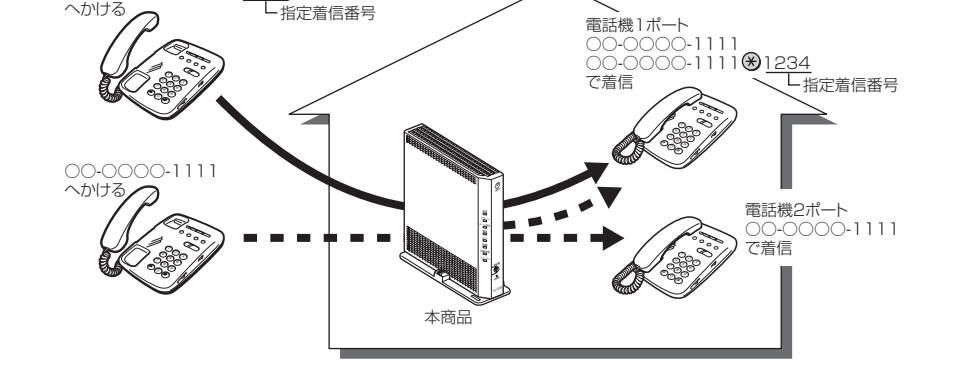
- 優先着信ポートを有効に設定した場合、電話機1、2ポートを無効に設定できません。電話機1、2ポートを無効に設定する場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 電話機1、2ポートで同一の着信番号が1つの場合、優先着信ポートと指定着信機能を合わせてご利用になるには、先に指定着信機能の設定を行ってください。指定着信機能の設定では、「指定なし着信」にチェックしてください。
- 優先着信ポートを有効に設定した場合、IP 端末はご利用になれません。IP 端末をご利用になる場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 優先着信ポートを有効に設定した場合、割込音通知はご利用になれません。割込音通知をご利用になる場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。

指定着信機能

相手の方が電話をかけるとき、電話番号に続けて指定着信番号をダイヤルすることにより、特定の電話機ポートに接続された端末を呼び出すことができます。

電話機1ポート
〇〇-〇〇〇-1111
〇〇-〇〇〇-1111
で着信

電話機2ポート
〇〇-〇〇〇-1111
で着信



- !**
- アナログ端末のみで利用できる機能です。
 - 詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の「ひかり電話のさまざまな使いかた」をご確認ください。
 - 指定着信番号で着信した場合には、キャッチホンはご利用になれません。
 - マイナンパー / 追加番号をご利用の場合でも、指定着信機能をご利用になれる番号は1つだけです。
 - 指定着信番号は0～9の任意の数字で、1～19桁となります。
 - 指定着信番号が発信可能な電話回線は、ISDN、ひかり電話、携帯電話となります。なお、携帯電話からの指定着信番号発信の可否は、各事業者様により異なります。
 - ひかり電話から指定着信番号を発信した場合は、ひかり電話以外の回線やNTT東日本・NTT西日本のひかり電話提供エリア外へ指定着信させることはできません。

ひかり電話の付加サービス

キャッチホン

通話中でも、かかってきた電話に出ることができます。ご使用になるには事前にキャッチホンのご契約が必要となります。

- 通話中に「ブツッ・・・」という割込音が聞こえる
- 相手の方に他から電話がかかってきたことを伝え、フッキング^(※1)する
最初に話していた方との通話は保留されます。
- 後からかけてきた方と通話する
最初に話していた方には保留音が流れます。
- 通話終了後にハンドセットを置く
着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげて最初に話していた方と通話をしてください。フッキング^(※1)でも切り替えができます。

(※1) フッキングとは
電話機のフックスイッチを押すことです。1秒以上押し続けると電話が切れることがあります。コードレス電話機や多機能電話機等をお使いのときは、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタン等）を押します。



ご契約の有無	着信側	発信側
キャッチホンのご契約がある場合	上記のキャッチホン動作をします。 ^(※2)	呼び出し音が聞こえます。
キャッチホンとダブルチャネル / 複数チャネルの両方のご契約がある場合	2チャネルとも通話中のとき、上記のキャッチホン動作をします。 ^(※2) なお、1チャネルのみ通話中の状態で、新たにかかってきた電話を通話中端末で出たい場合は、割込音通知を「使用する」に設定してください。 ^{(※3) (※4)}	呼び出し音が聞こえます。 ^(※5)
ダブルチャネル / 複数チャネルのご契約がある場合	1チャネルのみ通話中の状態で、新たにかかってきた電話を通話中端末で出たい場合は、割込音通知を「使用する」に設定してください。 ^{(※2) (※4)}	呼び出し音が聞こえます。 ^(※5)
キャッチホン、ダブルチャネル / 複数チャネルのご契約がない場合	通話中の通話を継続します。 ^(※6)	お話し中音が聞こえます。 ^(※6)

(※2) キャッチホン契約の場合、「割込音通知」設定にかかわらず、キャッチホンの「ブツッ・・・」という割込音が聞こえます。

(※3) 割込音通知は、電話機から設定できます。

(※4) 1チャネルのみ通話中の状態で、新たに電話がかかってきた場合、本商品に接続された別の電話機でも、かかってきた電話に出ることができます。

(※5) 1チャネルのみ通話中の状態で、新たに電話がかかってきて、本商品に接続された別の電話機で着信しないとき、通話中の電話機が割込音通知を「使用しない」に設定されていると、発信側にお話し中音が聞こえます。

(※6) 内線で通話中の場合は、通話中の電話機が割込音通知を「使用する」に設定されていると、「ブツッ・・・」という割込音が聞こえます。このとき、発信側には呼び出し音が聞こえます。

- !**
- キャッチホンをご利用いただくにはキャッチホンのご契約が必要です。
 - キャッチホンやダブルチャネル / 複数チャネルで、先にかかってきた電話と通話中にかかってきた電話とを切り替えて通話しているときに、一方の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置くと、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方と通話できます。
 - ファクス通信中はキャッチホンの動作はしません。ファクス通信中に着信があった場合、発信側にはお話し中音が聞こえます。
 - ダブルチャネル / 複数チャネルで割込音通知を「使用する」に設定していても、ファクス通信中の電話機には割込音通知は動作しません。
- 別の電話機で着信しない場合、発信側にはお話し中音が聞こえます。

ナンパー・ディスプレイ

着信があった場合、発信側の電話番号をナンパー・ディスプレイ対応の電話機やファクスに表示させることができます。電話番号が通知されない場合は、その理由が通知されます。
かけてきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。
ご使用になるには事前にナンパー・ディスプレイのご契約と下記の設定が必要になります。

●必要な設定

①本商品にナンパー・ディスプレイを使用する設定を行う（**☛**裏面）
※初期値は「使用する」に設定されています。ナンパー・ディスプレイをご契約でない場合やナンパー・ディスプレイに対応していない電話機を接続する場合は「使用しない」に設定してください。

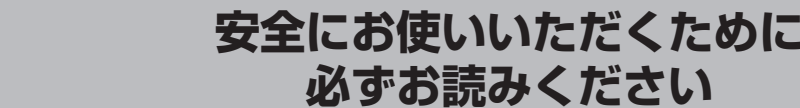
②電話機ポートに、ナンパー・ディスプレイ対応の電話機を接続する

③接続した電話機のナンパー・ディスプレイの設定を行う

あっ！
○○さん

かけてきた相手の電話番号が通知される

- !**
- ナンパー・ディスプレイの機能をご利用になるには、**D** マーク、**d** マーク、**ND** マークのついたナンパー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
 - ナンパー・ディスプレイサービスをご利用になる場合は、ナンパー・ディスプレイサービスのご契約が必要です。
 - 電話機によっては、発信者番号等が正しく表示されないことがあります。
 - 電話機の表示内容は、お使いの機器によって異なります。



本紙には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本紙を紛失または損傷したときは、本商品の取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ（以下、お問い合わせ先）にご連絡ください。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

△記号は、注意事項を示しています。

注 意	発火注意	感電注意	破裂注意

○記号は、してはいけない内容を示しています。

禁 止	火気禁止	風扇等での 使用禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止

●記号は、実行しなければならない内容を示しています。

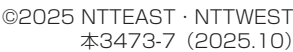
 電源プラグ
を抜く

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI — B

- 【返却される場合の留意事項】
本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータ流出等による不測の損害を回避するため、本商品を返却される際には、取扱説明書等をご覧の上、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。



- **自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近くに置かないでください。**
本商品で無線 LAN をご利用になる場合は、自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近くに置かないでください。本商品のから電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。
- **通風孔をふさぐことの禁止**
本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
 - ・ 横向きに覆か箱
 - ・ 収納棚や本棚、箱等の風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・ じゅうたんや布団の上に置く
 - ・ テーブルクロス等を掛ける
 - ・ 毛布や布団をかぶせる
- **横置き・重ね置きの禁止**
本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- **発煙した場合**
万一、煙が出ている、変なにおいがする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタ、電源コード、電話機コード、LAN ケーブル、USB ケーブルで接続している機器をそれぞれ抜いて、煙が出なくなるのを確認し、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- **水が装置内部に入った場合**
万一、商品やケーブル、モジュラージャックの内部に水等が入った場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると漏電で、火災・感電・故障の原因となります。
- **異常音がしたり、商品が熱くなっている場合**
商品から異常音がしたり、商品本体が熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。
- **異物が装置内部に入った場合**
商品の通風孔等から内部に金属類や燃えやすい物等の異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

● **電源アダプタの取り扱い注意**

付属の電源アダプタ以外を使用したり、付属の電源アダプタを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

また、電源アダプタに物を載せたり、掛けたりしないでください。過熱し、火災・感電の原因となることがあります。

● **電源アダプタ、電源コードの設置の注意**

電源アダプタ、電源コードは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろ等）に設置しないでください。過熱し、火災や破壊の原因となることがあります。

また、電源アダプタ本体を宙吊りに設置しないでください。

電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。

電源プラグは容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。

電源コードが傷れた（芯線の露出、断線等）状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。



注意

● 本商品を逆さまに置かないでください。



- **電源プラグの取り扱い注意**
電源プラグは電源コンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
電源アダプタのコネクタや、電源プラグ等の金属部に金属等が触れると火災・感電の原因となります。
- **本商品の電源プラグの抜き差しをする場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、10 秒以上あけてから差し込んでください。**
- **電源プラグの清掃**
電源プラグと電源コンセントの間のほこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
清掃の際は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。
- **長期不在時の注意**
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- **雷のときの注意**
落雷の恐れのあるときは、電源プラグを電源コンセントから抜き、本商品と接続している LAN ケーブルと電話機コードを抜いてご使用をお控えください。
落雷時に、火災・感電・故障の原因となることがあります。
雷が鳴りだしたら、電源アダプタおよび電源コードに触れたり、周辺機器の接続を止したりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- **火災・地震等が発生した場合、本商品の状態を確認し、異常が認められた場合にはお問い合わせ先までご連絡ください。装置故障の恐れがあります。**
「最初にお読みください(別紙)」にしたがって接続してください。
間違えたと接続機器や回線設備が故障することがあります。
- **移動させるときの注意**
移動させる場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、すべての接続線を外したことを確認の上、行ってください。コードやケーブルが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。





XG-100NE

故障かな？と思ったら

・NT東日本：NT東日本より光アクセスサービス（フレッツ光）の提供を受ける事業者様が、お客様に自社サービスと光アクセスサービスを組み合わせ、サービスを向上させるモデルを「光コラボレーションサービス」としています。
また、本誌によりサービスを提供する事業者様は「光コラボレーション事業者様」といいます。
光コラボレーション事業者様の詳細情報は、NT東日本：https://lets-w.com/collabo/list/、NT西日本：https://lets-w.com/collabo/list/にて最新の状況を掲載しています。

・本誌で記載されている「フレッツ光」や「ひかり電話」や「付加サービス（キャッシュバック等）」は、光コラボレーションモデルによりご提供される光アクセスサービス、ひかり電話サービス、付加サービスともあります。

・光コラボレーション事業者様の提供するサービスの名称、提供条件等は、直接各光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。

・その他、NT東日本・NT西日本への提供する個別サービスの名称、個別の機能名称等は、本誌に記載のとおりです。

設置に関するトラブル

本商品のご利用方法に合わせてどこまで設置、設定できているのか現在の症状をご覧の上、その原因と対策をご確認ください。

本商品前面の電源ランプが緑点灯していますか？	→いいえ (a 参照)
↓はい	
本商品前面のアラームランプが消灯していますか？	→いいえ (b 参照)
↓はい	
本商品前面の ACT ランプが緑点灯または緑点滅していますか？	→いいえ (c 参照)
↓はい	
本商品前面の登録ランプが緑点灯していますか？	→いいえ (d 参照)
↓はい	
本商品前面の電話ランプが緑点灯していますか？ *1	→いいえ (e 参照)
↓はい	
ひかり電話が使えますか？ *1	→いいえ (f 参照)
↓はい	
本商品背面の LINK ランプが緑点灯していますか？	→いいえ (g 参照)
↓はい	
パソコンの IP アドレスが設定されていますか？	→いいえ (h 参照)
↓はい	
Web ブラウザで本商品の「Web 設定」ページが表示されますか？	→いいえ (i 参照)
↓はい	
設定後、本商品前面のデータ通信ランプが点灯していますか？	→いいえ (j 参照)
↓はい	
インターネットに接続できましたか？	→いいえ (k 参照)
↓はい	
上記以外の症状が発生していますか？	→はい (l 参照)

*1 ひかり電話をご利用になるためには、ひかり電話サービス契約が必要です。

a. 本商品前面の電源ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
電源ランプが点灯している	● 電源プラグが壁等の電源コンセントから外れていないか確認してください。 ● 電源コンセントに他の電気機器を接続して電気がきているか確認してください。 ● 電源プラグがパソコンの電源に接続したコンセントに差し込まれている場合は、壁等の電源コンセントに直接接続してください。(パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。) ● 電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに電源プラグを電源コンセントから抜き、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。

b. 本商品前面のアラームランプが消灯していない

症 状	原因と対策
アラームランプが赤点灯している	●アラームランプと初期状態ランプが赤点灯している場合、装置が高温になっているため、LAN4 ポートの通信速度を最高 1Gbps に制限しています。アラームランプが赤点灯し、アラームランプ以外のランプがすべて消灯している場合、異常設置等により装置が想定より高温になったことを検知して、装置の電源を切っています。（※「最初にお試しください（別紙）」をご覧ください。）をご覧の上、装置周辺の空間を確保して、本商品は縦置き設置か、壁掛け設置してください。 ●初期状態ランプも点灯している場合は、ファームウェアの更新中です。ファームウェアの更新中は、本商品の電源を切りなさないでください。 ●本商品で異常が発生しています。約 15 分間待ってもアラームランプが赤点灯している場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合は、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。

©2025 NTTEAST・NTTWEST
本3473-7 (2025.10)

c. 本商品前面の ACT ランプが緑点灯していない、または緑点滅していない

症 状	原因と対策
ACT ランプが消灯している	● 本商品で異常が発生しています。本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合はお問い合わせ先に修理をご依頼ください。

d. 本商品前面の登録ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
登録ランプが消灯または 緑点減している	● 本商品にネットワークからの設定情報を取得しております。しばらく待ち、登録ランプが緑点灯することを確認してください。 数回再起動を行うことがあります。電源アダプタやケーブル類を抜いたりせず、そのまましばらく待つてください。 ● 回線開通日前に本商品を接続した場合には、登録ランプが消灯または緑点減します。
登録ランプが赤点減している	● ネットワーク情報の取得中にエラー（その他のエラー）が発生しました。しばらく待った後で、本商品の電源を入れ直し、登録ランプが緑点灯することを確認してください。電源を入れ直す際は、10秒以上の間隔を空けてください。改善しない場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。 ● 初期状態ランプが点灯減しているが確認してください。初期状態ランプが点灯減している場合は、LAN 側 IP アドレス（サブネット）が通信で使用している WAN 側 IP アドレスと重複しています。[Web 設定] の [ルータ設定] - [DHCPv4 サーバ設定] の [LAN 側 IP アドレス / マスク長] を変更して設定してください。

e. 本商品前面の電話ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
電話ランプが消光している	● 本商品と接続する機器をご確認ください。 本商品は LAN ポートに同梱の終端装置を接続し、LAN ポートにパソコンを接続していただくようお願いいたします。本商品と同梱終端装置の間にハブ（またはルータ等）を接続している場合、ひかり電話を正常にご利用いただくことができない場合があります。 * 複数台のパソコンを利用するためハブを設置する必要がある場合は、ハブを本商品の LAN ポートに接続してご利用ください。

f. ひかり電話が使えない

症 状	原因と対策
ひかり電話が使えない	● 本商品背面の電話機ポートと電話機が電話機コードで接続されていることを確認してください。 ● ひかり電話でかけられない番号があります。【ひかり電話で発信できるサービス】（●「ひかり電話の使いかた（別冊）」をご覧ください。最新の情報については、当社ホームページをご確認ください。 ● 使用する電話機がホームテレホン内線電話機や ISDN 対応電話機等である場合、または電話機の ACR 機能等が動作している場合はひかり電話が正しくご利用になれません。 ● 電源を切ったすぐに電源を入れた場合、6 分～10 分程度ご利用にならない場合があります。そのまましばらく待ち、改善しない場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。

g. 本商品背面の LINK ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
LINK ランプが消灯している	● 回線終端装置の電源が入っていることを確認してください。 ● 本商品の WAN ポートと回線終端装置が付属の LAN ケーブルで「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ● 本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ● LAN ボードまたは LAN カードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ● LAN ケーブルが本商品の LAN ポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ● パソコンが LAN ボードまたは LAN カードを認識しているかを確認してください。 ● パソコンのネットワーク接続でご利用になる LAN ポートが有効になっていることを確認してください。確認方法/パソコンの取扱説明書等をご確認ください。 ● LAN1 ～ 3 ポートの場合 1Gbps に対応していない LAN ケーブルを使用すると、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 LAN1 ～ 3 ポートで 1Gbps の通信をご利用になるときは、1Gbps に対応した LAN ケーブルをご用意ください。 ● LAN4 ポートの場合 10Gbps に対応していない LAN ケーブルを使用すると、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 LAN4 ポートで 10Gbps の通信をご利用になるときは、10Gbps に対応した LAN ケーブルをご用意ください。

h. パソコンの IP アドレスが設定されていない

症 状	原因と対策
パソコンの IP アドレスが「192.168.1.xxx」に設定されていない	●パソコンの設定が「IPアドレスを自動取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。 パソコンの IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動して装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。 - ご利用のパソコンの設定手順に基づき、IPアドレスの再取得を実行してください。 - パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れてください。起動後、再度パソコンの IP アドレスを確認してください。

i. Web ブラウザで本商品の「Web 設定」ページが表示されない

症 状	原因と対策
Web ブラウザで、本商品の「Web 設定」ページが表示されない	●本商品に接続するパソコンのネットワーク設定と Web ブラウザの設定を確認してください。 ●Web ブラウザや OS の設定で「プロキシサーバーを使用する」になっている場合、本商品の「Web 設定」ページが表示されないことがあります。 ●パソコンにダイヤルアップの設定がある場合は、ダイヤルアップ接続しないでください。 ●お客様のご利用環境によっては、Web ブラウザのアドレス欄に「http://nnt.setup/」を入力して「Web 設定」ページが表示されない場合があります。また表示されない場合は、Web ブラウザのアドレス欄に本商品の IP アドレス（上表記載時）は「http://192.168.1.1」に設定し、Enter を入力してください。

症 状	原因と対策
Web ブラウザで、本商品の「Web 設定」ページが表示されない	● 本商品の「ポートセパレート」を「使用する」に設定しているが、本商品に無線 LAN（Wi-Fi）接続した端末で「Web 設定」ページを表示できない場合があります。 ● 本商品の「ポートセパレート」の設定を確認してください。詳細は、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の「無線 LAN 設定」の「IEEE802.11ax/ac/n/a 設定（5GHz）」、「IEEE802.11ax/b/g/n 設定（2.4GHz）」をご確認ください。 ● 複数設定 IP サービスをご利用の場合、グローバル IP アドレスを割り付けたパソコンから本商品を設定するには Web ブラウザのアドレス欄に「http://nt.setup/」と入力しても「Web 設定」ページは開きません。Web ブラウザのアドレス欄に、プロキシから本商品に割り当てられたグローバル IP アドレス（本商品の WAN 側 IP アドレス、例えば http://200.200.200.1/）を入力してください。 ● ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトウェアが終了されていることをご確認ください。
Web ブラウザで、本商品の「Web 設定」ページの画面が正常に表示されないまたは操作が正常にできない	● お使いの Web ブラウザの設定で「JavaScript」を有効に設定してください。 ● お使いの Web ブラウザが本商品に対応しているか「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「Web 設定」の「使いかた」をご覧の上、確認してください。

j. データ通信ランプが消灯している

症 状	原因と対策
データ通信ランプが消灯している	●[Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] で、接続したい接続先の [接続可] にチェックが入っているかを確認してください。 ●[Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] で [セッション名] をクリックし、接続したい接続先の設定 (接続先ユーザ名、接続パスワード) が正しく入力されているか確認してください。 ●[Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] で [セッション名] をクリックし、接続モードを「要求時接続」に設定している場合、パソコンからインターネット接続を開始するまで、データ通信ランプは消灯したままです。 無通信時にはデータ通信ランプが消灯しています。 ●PPPoE 接続機能のない機種にしている場合は、データ通信ランプは点灯しません。

k. インターネットに接続できない

症 状	原因と対策
インターネット上のホームページが開けない	● ネームサーバ (DNS サーバ) アドレスが間違っている → 自動取得できないプロバイダの場合は、プロバイダから指定されたネームサーバ (DNS サーバ) アドレスをプロバイダからの情報にしたがって [Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] / [接続先設定 (IPv6 PPPoE)] で [セッション名] または [操作] の [編集] / [詳細設定] をクリックし、DNS サーバアドレスの欄に入力してください。 ● Web ブラウザや OS の設定で「ロギンキヤバーを使用する」になっている場合、ホームページが表示されないことがあります。 ● ダイアルアップの設定がある場合は、パソコンでダイヤルアップ接続しないでください。 ● [Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] で、接続したい接続先の [接続明] にチェックが入っているかを確認してください。 ● [Web 設定] のトップページで、データ通信の [データ通信種別] が [無効] となっていないことを確認してください。

I. 上記以外の症状が発生している

症 状	原因と対策
上記以外の症状が発生し	●最新のファームウェアが適用されているか確認してください。(「「機能詳細ガイド」の「機能詳細説明」の「その他の機能」 - 「ファームウェア更新」 ●本商品の初期化および再設定を行ってください。改善しない場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。

ご利用開始後のトラブル

症 状	原因と対策
インターネットへのアクセスが悪い	●接続先サーバが混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。 ●接続先のプロバイダやインターネット上の経路が他の通信で混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。
LAN ポートで通信速度が出ないまたは接続できない	●LAN1 ～ 3 ポートの場合 1Gbps に対応していない LAN ケーブルを使用すると、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 LAN1 ～ 3 ポートで 1Gbps の通信をご利用になるときは、1Gbps に対応した LAN ケーブルをご用意ください。 ●LAN4 ポートの場合 10Gbps に対応していない LAN ケーブルを使用すると、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 LAN4 ポートで 10Gbps の通信をご利用になるときは、10Gbps に対応した LAN ケーブルをご用意ください。
使用可能状態において突然「IP アドレス 192.168.1.xxx は、ハードウェアのアドレスが … と競合していることが検出されました。」というアドレス競合に関するエラーが表示された	●LAN 内に手動で設定している IP アドレスがあるかどうか確認してください。 ●[OK] をクリックして IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、もう 1 台のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンにて、それぞれの設定手順に基づき、IP アドレスの再取得を実行してください。
オプションランプが緑点点している	●ルータ機能が停止してあります。ルータ機能、無線 LAN 機能等のご利用、および Web 設定 ページへのアクセスはできません。
前回はできたのにインターネット接続ができない	●回線終端装置の電源が入っていることを確認してください。 ●本商品の WAN ポートと回線終端装置が付属の LAN ケーブルで「カチッ」と音がするまで差し込められていることを確認してください。 ●本商品の電源を切った後、すぐに電源を入れないでください。 10 秒以上の間隔を空けてから電源を入れてください。 パソコンに IP アドレスが自動的に設定されたためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。 下記のどちらかの方法で確認してください。 a. ご利用のパソコンの設定手順に基づき、IP アドレスの再取得を実行してください。 b. パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れてください。 起動後、再度パソコンの IP アドレスを確認してください。
初期状態ランプが橙点減していた	●LAN 側 IP アドレス（サブネット）が重複しています。 [Web 設定] の [ルータ設定] -> [DHCPv4 サーバ設定] の [LAN 側 IP アドレス / マスク長] を変更して設定してください。
[Web 設定] の [ルータ設定] -> [DHCPv4 サーバ設定] の [LAN 側 IP アドレス / マスク長] 設定変更時に、初期状態ランプが数秒橙点減して、PPP 接続が切断される	●LAN 側 IP アドレス（サブネット）が重複しています。 [LAN 側 IP アドレス / マスク長] を変更して設定してください。
ハンドセットを取りあげると「ピーピーピー」と音がする	●最新のファームウェアがあることを通知しています。（正常動作） ⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿とダイヤルしてファームウェアの更新を行ってください。

症 状	原因と対策
ハンドセットを置いた後すぐに着信音が鳴る	● 内線転送で、転送先の方が応答する前に他の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置いた場合は、着信音が鳴ります。(呼び返し) ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方と通話できます。 ● キヤッチホンサービヤやダブルチャネル/複数チャネルで、先にかかっていた電話と通話中にかかっていた電話とを切り替えて通話しているときに、一方の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置いた場合は、着信音が鳴ります。(呼び返し) ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方と通話できます。
ひかり電話の音声品質が安定しない	● [Web 設定] の [電話設定] - [ひかり電話共通設定] の [音質優先モード] を「優先」または「最優先」に設定してください。
優先着信ポートと指定着信機能を同時に利用する設定ができない	● 電話機 1、2 ポートで同一の着信番号が 1 つの場合、指定着信機能の設定を行ってから、優先着信ポートの設定を行ってください。 ● 設定方法は「電話機からひかり電話の設定をする」(●「ひかり電話の使いかた(別紙)」)をご確認ください。
停電復旧後、ひかり電話が利用できない	● 本商品前面の電話ランプが緑点灯していることが確認してください。電話ランプが消灯、登録ランプが赤点灯している場合は、ひかり電話がご利用になれませんので、電源を入れてください。ひかり電話の設定が完了すると、本商品前面の電話ランプ、登録ランプが緑点灯します。
電話機からの設定がエラーとなる	● 本商品のファームウェアの更新中や、本商品の再起動中、他の設定を実行中は、本商品の設定は行えません。 ● 設定直後は「電話機からの設定がエラーとなる場合があります。詳しくは、「電話機からひかり電話の設定をする」(●「ひかり電話の使いかた(別紙)」)をご確認ください。
発信時、設定した通知番号が相手先に通知されない	● 本商品に接続する IP 端末によっては、本商品の「通知番号」の設定にかかわらず、IP 端末で「通知番号」に設定した電話番号が相手先に通知されることがあります。 ● IP 端末の機能および「通知番号」の設定方法は、IP 端末の取扱説明書等をご確認ください。
ファームウェアの更新ができない	● ひかり電話使用中および使用後一定時間は、本商品へのバージョンアップを行うことができない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たちってから、再度ファームウェアの更新を行ってください。 ● 本商品のファームウェアの更新中や、本商品の再起動中、他の設定を実行中は、本商品へのバージョンアップ操作は行えません。
ファームウェア更新が突然実行される	● ネットワーク上の当社のサーバーから、緊急のバージョンアップを要するファームウェアが提供された場合「ファームウェア更新種別」の設定にかかわらず、強制的に最新のファームウェアへの更新を行います。 ● 電源アダプタやケーブル類を抜いたりせず、そのまましばらく待ってください。
アラームランプが赤点灯している	● アラームランプと初期状態ランプが赤点灯している場合、装置が高温になっているため、LAN ポートへの通信速度を最高 1Gbps に制限しています。アラームランプが赤点灯し、アラームランプ以外のランプがすべて消灯している場合、異常発熱等により装置が想定より高温になっていることを検知しています。装置の電源を切ります。(設置する) (●「最初にお読みください(別紙)」)をご覧ください。装置周辺の空間を確保して、本商品は縦置き設置か、壁掛け設置してください。 ● 初期状態ランプも点灯している場合は、ファームウェアの更新中です。ファームウェアの更新中は、本商品の電源を切らないでください。 ● 本商品で異常が発生しています。約 15 分間待ってもアラームランプが赤点灯している場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても依旧しない場合は、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。
アラームランプが赤点滅している	● [無線 LAN 簡単接続機能] に失敗しています。[「無線 LAN 簡単接続機能」が成功しない] をご確認ください。
突然、再起動した	● 電源アダプタやケーブル類を抜いたりせず、そのまましばらく待ってください。
無線 LAN 通信ができない	● 暗号化方式で WEP をご利用になる場合、使用する WEP キー (キーインデックス) および WEP キー (WEP キー 1～4) の設定は本商品と接続する無線 LAN 端末との間で同じ設定にしてください。(「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の [無線 LAN 設定]) ● [Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [IEEE802.11ax/ac/n/a 設定 (5GHz)]、[IEEE802.11ax/b/g/n 設定 (2.4GHz)] で本商品と接続する無線 LAN 端末の使用チャネルが一致していることを確認してください。使用する無線 LAN 端末によっては、12ch、13ch は使用できない場合があります。自動設定でつながらない場合は無線 LAN 端末の設定を確認して、使用チャネルの設定を変更してください。 ● MAC アドレスフィルタリングが「使用する」になっている → 本商品の MAC アドレスフィルタリングが「使用する」となっている場合、無線 LAN 端末の MAC アドレスを MAC アドレスリストに登録する必要があります。(「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の [無線 LAN 設定] - [MAC アドレスフィルタリング] - [接続を許可する無線 LAN 端末の MAC アドレスリスト]) ● 本商品に IEEE802.11ax、IEEE802.11n または IEEE802.11ac 方式対応の無線 LAN 端末を接続する際、無線 LAN 端末の暗号化方式を WPA2-PSK (AES) に変更して使用してください。無線 LAN 端末の暗号化方式が WPA2-PSK (TKIP)、WPA-PSK (AES) または WPA-PSK (TKIP) に設定しているとき接続できない場合があります。 ● 節電機能動作時は、無線 LAN 機能がご利用になれません。無線 LAN ご利用時は、節電機能を「使用しない」に設定してご利用ください。(●「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」 - 「高度な設定」 - [節電機能]) ● [Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [無線 LAN 共通設定] で無線 LAN の利用状況をご確認ください。
無線 LAN 簡単接続機能が成功しない	● 本商品と接続する無線 LAN 端末との通信に問題がある場合、[無線 LAN 動作モード] を変更すると、問題が解決することがあります。 5GHz 帯の場合 [Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [IEEE802.11ax/ac/n/a 設定 (5GHz)] で [無線 LAN 動作モード] を [IEEE802.11ac/n/a 互換] に設定する 2.4GHz 帯の場合 [Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [IEEE802.11ax/b/g/n 設定 (2.4GHz)] で [無線 LAN 動作モード] を [IEEE802.11b/g/n 互換] に設定する ● MAC アドレスフィルタリングのすべてのエントリが登録済みになっている → 本商品の MAC アドレスフィルタリングのすべてのエントリが登録済みになっていると「無線 LAN 簡単接続機能」の設定ができません。[Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [MAC アドレスフィルタリング] で本商品の MAC アドレスフィルタリングの設定を確認してください。 ● 本商品と無線 LAN 端末で使用可能な暗号化方式や暗号化強度が一致していない → 無線 LAN 端末の取扱説明書等で使用可能な暗号化方式や暗号化強度を確認し、本商品に設定してください。 ● 本商品に他の設定を行っている → 本商品の設定中は「無線 LAN 簡単接続機能」での設定は行えません。他の設定が終了してから行ってください。 ● ひかり電話使用中および使用後一定時間内に設定を行っている → ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「無線 LAN 簡単接続機能」での設定は行えない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たちってから、再度設定を行ってください。 ● 登録ランプが緑点灯していない → 登録ランプが緑点灯していない場合は、「無線 LAN 簡単接続機能」での設定は行えません。(設置に関するトラブル)(●「本紙表面」)をご確認ください。設定中の「無線 LAN 簡単接続機能」が完了していない場合は、登録ランプが緑点灯してから設定を行ってください。 ● 2 台以上のパソコンで無線 LAN 簡単接続機能を起動している場合は、「無線 LAN 簡単接続機能」の設定に失敗します。1 台ずつ設定を行ってください。 ● Windows® 搭載の無線 LAN 内蔵/パソコンが接続できない → 本商品の「無線ネットワーク名 (SSID)」の隣欄 (ANY 接続可否) を「しない」に設定する。(「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の [無線 LAN 設定] - [IEEE802.11ax/ac/n/a 設定 (5GHz)]、[IEEE802.11ax/b/g/n 設定 (2.4GHz)] または [パソコンで「ネットワーク名」を名前 (SSID) をブロードキャストしている場合でも接続する] の設定 (●「最初にお読みください(別紙)」)を行ってください。
他の対策を実施しても、改善が見られない	● [再起動ボタン] を押して、本商品を再起動してください。

仕様一覧

ハードウェア仕様		
項 目		仕 様
WAN ポート	規格	10GBASE-T/5GBASE-T/2.5GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3an/IEEE802.3bz/IEEE802.3ab/IEEE802.3u) オートネゴシエーション
	コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック (RJ-45)
	ポート数	1 ポート
LAN1～3 ポート	規格	1000BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3ab/IEEE802.3u) オートネゴシエーション
	コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック (RJ-45)
	ポート数	3 ポート
LAN4 ポート	規格	10GBASE-T/5GBASE-T/2.5GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3an/IEEE802.3bz/IEEE802.3ab/IEEE802.3u) オートネゴシエーション
	コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック (RJ-45)
	ポート数	1 ポート
電話機ポート	コネクタ形状	6 ピンモジュラージャック (RJ-11)
	ポート数	2 ポート
	供給電圧	約－48V (無負荷時)
USB ポート	コネクタ形状	タイプ A コネクタ
	規格	USB 3.0
	ポート数	2 ポート
ランプ表示*1	電源ランプ	電源通電時：緑点灯
	アラームランプ	装置障害時：赤点灯、ソフトウェア異常時：赤点滅、「無線 LAN 簡単接続機能」設定失敗時：赤点滅 10 秒間
	データ通信ランプ	DS-Lite または MAP-E のインターネットご利用可能：青点灯、PPP 1 セッション接続中のインターネットご利用可能：緑点灯、PPP 2 セッション以上接続中のインターネットご利用可能：橙点灯、DS-Lite と PPP 併用でのインターネットご利用可能：水色点灯
	電話ランプ	ひかり電話ご利用可能：緑点灯、ひかり電話通話中 / 着信中 / 呼び出し中：緑点滅
	ACT ランプ	WAN 回線ご利用可能：緑点灯、WAN 回線でデータ通信中：緑点滅
	登録ランプ	ネットワークからの設定情報を取得完了時：緑点灯、ネットワークからの設定情報を取得中：緑点滅、ネットワークからの設定情報取得失敗時（認証エラー以外）：赤点滅、将来拡張用：赤点灯、「無線 LAN 簡単接続機能」設定中：橙点滅
	初期状態ランプ	工場出荷状態：橙点灯、IPv4 アドレス重複時：橙点滅、ファームウェア更新中：橙点灯
	オプションランプ	USB 機器接続時：水色点滅（3 回点滅後、2 秒点灯）、ルータ機能をご利用不可：緑点灯、無線 LAN（5GHz 帯）ご利用可能：緑点滅、無線 LAN（2.4GHz 帯）ご利用可能：桃点滅、無線 LAN（5GHz 帯 /2.4GHz 帯）ご利用可能：青点滅、無線 LAN 機能が無効：消灯
	再起動	再起動用ボタン
	初期化	設定初期化用ボタン
操作部	WPS	「無線 LAN 簡単接続機能」起動ボタン
	筐体外観	縦置き壁掛け両用型
	動作環境	温度：0～40℃ 湿度：10～90％（結露しないこと）
外形寸法	約 37（W）× 204（D）× 219（H）mm（突起部、スタンドを除く）	
電源	AC100V ± 10V 50/60Hz	
消費電力	最大 35W（電源アダプタ含む）	
質量	約 1.0kg（電源アダプタ含まず）	
電磁妨害波規格	VCCI クラス B	

*1 節電機能動作時には、ランプ表示が異なります。

ソフトウェア仕様		
項 目		仕 様
ルータ機能	WAN プロトコル	PPPoE (PPP over Ethernet)、IPoE (IP over Ethernet)
	PPP 認証	自動認証 (CHAP/PAP) /CHAP 固定 /PAP 固定
	PPP 接続 / 切断	常時接続（自動接続） / 要求時接続（無通信時切断）
	接続先数	IPv4 セッション 登録：5 箇所、同時接続：5 箇所 IPv6 セッション 登録：1 箇所、同時接続：1 箇所
	ルーティング方式	スタティックルーティング（約 40 経路）
	DHCP サーバ機能	あり（最大 253 アドレス割当）
	Proxy DNS 機能	あり（LAN 側 DNS サーバ指定可）
	NAT/NAPT 機能	あり
	静的 IP マスカレード機能	あり
	ユニバーサルプラグアンドプレイ (UPnP) 機能	あり
	DMZ ホスト機能	あり（LAN 側 IP アドレス指定による）
	複数固定 IP サービス対応機能	あり
	パケットフィルタ機能	フィルタ種別、送信元 IP アドレス、宛先 IP アドレス、プロトコル種別、送信元ポート、宛先ポート、方向指定可能
	セキュリティ保護機能	不正アクセス拒否機能、不正アクセス検出機能
	ブリッジ機能	PPPoE ブリッジ機能 あり
VoIP 機能	接続手順	SIP
	音声 CODEC	ITU-T G.711 μ-law
	エコー・キャンセラ	ITU-T G.168
設定・保守機能	設定方法	Web ブラウザ、電話機による設定・保守
	状態表示機能	装置情報、バージョン情報他
	ログ機能	あり
	設定値の保存・復元機能	ファイルに保存、ファイルから復元
	ファームウェア更新機能	Web ブラウザを使用、電話機を使用、自動更新

無線 LAN 仕様				
項 目		仕 様		
IEEE802.11ax	5GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDMA (直交周波数分割多元接続) 方式
			伝送速度* ¹	5.2GHz 帯 (W52) 5.3GHz 帯 (W53) 5.6GHz 帯 (W56) 最大 2401.9Mbps(帯域幅 80MHz の場合) (自動切換)
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
			伝送方法	OFDMA (直交周波数分割多元接続) 方式
			伝送速度* ¹	最大 1147.1Mbps(帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)
IEEE802.11ac	5GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度* ¹	最大 1733Mbps (帯域幅 80MHz の場合) (自動切換)
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度* ¹	最大 600Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)
IEEE802.11n	5GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度* ¹	最大 600Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度* ¹	最大 600Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)
IEEE802.11a	5GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度* ¹	最大 54Mbps (自動切換)
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度* ¹	最大 54Mbps (自動切換)
IEEE802.11g	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度* ¹	最大 54Mbps (自動切換)
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
			伝送方法	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式
			伝送速度* ¹	最大 11Mbps (自動切換)
アンテナ	ダイバーシティ方式 / 送信 4 × 受信 4 (内蔵)			
セキュリティ	[WEP (128bit)], [WEP (64bit)], [WPA2-PSK (AES)], [WPA-PSK (TKIP) /WPA2-PSK (AES)], [WPA3-SAE (AES)], [WPA2-PSK/WPA3-SAE (AES)], 無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否)、MAC アドレスフィルタリング、ポートセキュリティ			

*1 無線 LAN の規格値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

「SmartVM」は、株式会社ソルグシーズの商標または登録商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、WPA、WPA2 および WPA3 は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

その他、各会社名、各製品名およびサービス名等は各社の商標または登録商標です。

その他の注意事項等

- ご利用可能な端末台数は、
 - ・LAN1～LAN4 ポートに接続した有線接続端末（パソコンなど）
 - ・無線接続端末（スマートフォンなど）をあわせて最大 32 台です。
- ご利用環境（端末機器の仕様など）や回線の混雑状況などによっては快適にご利用いただけない場合がありますので、10 台以下でのご利用を推奨します。
- IPv4 と IPv6 の通信において、同時に確立するセッション数は 10,000 以下となるようにご利用ください。

技術情報

プロトコル			LAN ポート（LAN1～LAN4）	
種 別	WAN	LAN	処理	ハードウェア転送対象
IPv4 PPPoE	IPv4 PPPoE	IPv4	通過	対象 (IPv4*1)
IPv6 PPPoE	IPv6 PPPoE	IPv6	通過	対象 (IPv6*1)
PPPoE ブリッジ	PPPoE	PPPoE	透過	対象
IPv4 インターネット (IPv4 over IPv6)	IPv6	IPv4	通過	対象 (IPv4*1)
IPv6 IPoE	IPv6	IPv6	通過*2	対象 (IPv6*1)
マルチキャストサービス	IPv6 マルチキャスト	IPv6 マルチキャスト	通過	対象

*1 TCP、UDP、IP in IP (IPv4 over IPv6) のみハードウェア転送（高速転送）対象です。その他のプロトコルはソフトウェア転送（通常転送）となります。

*2 フレッツ光クロス網内・SNI・VNE 通信、下部装置からの IPv4 over IPv6、下部 VPN ルータからの通信を含みます。ただし、GRE パケットは通過しません。

お問い合わせ先

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービス等を提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：[NTT東日本] <https://web116.jp/ced/>
[NTT西日本] <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

本商品について、不明な点等がございましたら、以下にお問い合わせください。

■NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

- 本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
 - ・NTT 東日本の提供する「フレッツ光」をご利用の場合：「開通のご案内」に記載の連絡先へお問い合わせください。
 - ・光コラボレーション事業者様のサービスをご利用の場合：お申込みの光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。

■NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

- 本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
 - ・NTT 西日本の提供する「フレッツ光」をご利用の場合：「開通のご案内」に記載の問い合わせ先にお問い合わせください。
 - ・光コラボレーション事業者様のサービスをご利用の場合：お申込みの光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。